

A飼料 子豚用混合飼料

# アミノと菌の仔豚

「アミノと菌の仔豚」は子豚用飼料で不足しやすいアミノ酸や栄養素の吸収を高める消化酵素をバランス良く配合し、さらにペプチドミネラル、好熱菌・枯草菌も加えました。

子豚の成長促進、飼料要求率や腸内環境の改善が期待できます。

子豚  
成長促進

アミノ酸で  
栄養補給

好熱菌等で  
腸内細菌叢多様化



## 主な配合成分の特長

### ○リジン・トレオニン

豚用飼料の制限アミノ酸です。特に高能力豚は要求量が高く、これらは子豚期に不足しやすいアミノ酸です。

### ○トリプトファン

離乳や移動などの高ストレス時に使われるアミノ酸です。

### ○フィターゼ(その1)

植物性原料に含まれるフィチン酸(抗栄養因子)を分解し、リンだけでなく、様々な栄養素の利用率が向上します。

### ○ペプチドミネラル

子豚の発育に必要な微量ミネラルを吸収しやすい有機化合物として配合しています。

### ○好熱菌(BP-863)

摂取する事により腸内細菌叢が多様化し、免疫力の調節に寄与します。

## アミノと菌の仔豚の給与方法

飼料に対し、0.3%~1.0%を目安に混合して給与してください。

使用例

子豚

アミノと菌の仔豚 0.3~1.0% 混合

離乳

90日齢



#### 含有する飼料添加物名

リジン、L-メチオニン、トレオニン、トリプトファン、L-アルギニン、L-バリン、イソロイシン、グルタミン酸ナトリウム、ペプチド鉄、ペプチド亜鉛、ペプチドマンガン、ペプチド銅、フィターゼ(その1)、乳化剤

#### 原材料名

酵素醗酵副産物、アラビアガム、飼料用酵母(パン酵母)、ケイ酸、好熱菌(BP-863)、馬鈴しょでん粉、乳糖、有孢子性乳酸菌

#### 使用上の注意

- 開封後は早めに使い切ること。
- 飼料等に混合する際は、防護具(マスク、眼鏡、手袋等)を着用し、粉塵等を吸い込まないようにすること。
- 使用済みの袋は放置せず、地方公共団体条例等に従い適切に処分すること。

#### 保存方法

- 高温・多湿・直射日光を避け、食品等と区別し、小児の手の届かない場所に保管すること。
- 開封後は保管場所に戻し、必ず袋口を輪ゴム等でしっかり締めておくこと。

#### 包装

10kg クラフト袋